2026年11月25日

各　　位

会　社　名　株式会社キューブシステム
代表者名　代表取締役　社長執行役員　中西　雅洋
（コード番号　2335　東証プライム）
問合せ先　上席執行役員社長室長　北垣　浩史
（ＴＥＬ．03-5487-6030）

中長期経営ビジョン「Vision2035」策定に関するお知らせ

当社は、2026年11月25日開催の取締役会におきまして、今後の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けた指針となる中長期経営ビジョン「Vision2035」について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

このたび、当社グループを取り巻く事業環境の変化や今後の成長機会を踏まえ、将来に向けて当社グループが目指す姿と、その実現に向けた基本的な方向性を示す新たな中長期経営ビジョン「Vision2035」を策定いたしました。詳細につきましては、別添資料をご参照ください。

なお、本ビジョンおよび関連資料は、本日、当社ホームページにも掲載予定です。

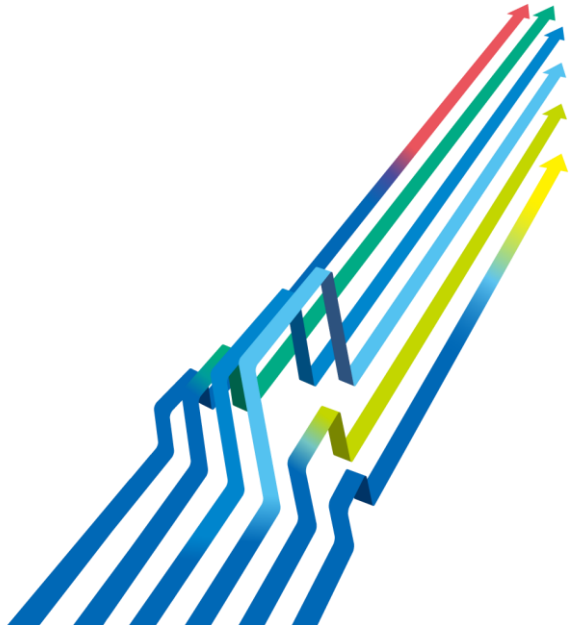
以上

CUBESYSTEM / VISION 2035

Vision2035
テクノロジーで社会の豊かさを創出し、人と共に成長するサービス企業へ

社会とともに問い、価値を創り続ける。

2026年11月25日
株式会社キューブシステム



CUBE SYSTEM

00 BACKGROUND

Vision2035策定の背景

社会を支えてきた強みを礎に、社会の変化に合わせて、価値の届け方を進化させていきます

原点 — 誇り

私たちは、「動いて当たり前」とされる社会・産業の基幹システムを、長年にわたり支えてきました
そこで培った業務知識、品質、責任感、そして顧客との信頼は、私たちの最大の財産です

現在地 — 環境の変化

生成AIによる生産性の向上、顧客のデジタル内製化、人材不足など、ITサービスを取り巻く環境は大きく変わり始めています
求められる価値そのものが、変わりつつあります

目指す転換

大切にしてきた事業を礎に、業務知識と技術の両面から新しい価値をつくり、自ら創造したサービスの価値で、顧客から選んでいただける企業へ変わります

顧客の期待に応えてきた力を土台に、課題を先に見つけ、価値を創り、継続的に届ける会社を目指します

私たちの知恵と技術を生かし、9年をかけて、ビジネスモデルを進化させていきます

目指す姿：技術で社会を豊かにし、誇れる会社を目指します

ビジョン	テクノロジーで社会の豊かさを創出し、人と共に成長するサービス企業へ
私たちの想い	一人ひとりの創造を、社会の豊かさにつなげていきます
私たちの姿勢	技術に誠実であり、価値に責任を持つ

社会を豊かにするサービス提供企業として、3つの豊かさを実現する



生活が豊かになる社会

産業が持続的に発展し、人・もの・情報がつながって、新たな価値が生まれ続ける社会

企業や産業の挑戦を支え、価値が生まれ続ける営みをともにつくります



安心・安全に暮らせる社会

社会インフラやデジタルサービスが安定して機能し、誰もが安心して暮らせる社会

安全・安定・信頼を守りながら、社会を支える仕組みを進化させます



誰もが豊かさを共感できる社会

技術の進化がもたらす豊かさを、誰もが実感し、分かち合える社会

技術の可能性を、人や社会の可能性へつなげます

目指す事業像：2つのアプローチで、社会課題を解決していきます

技術課題起点

テクノロジーソリューションサービス

システムの課題を、クラウド技術と新しいテクノロジーで解く

老朽化・AIの活用基盤・セキュリティリスクに対応し、顧客と社会の課題を解決します



モダナイゼーション



ソブリン・AI基盤



セキュリティ

業務課題起点

ビジネスソリューションサービス

業務・事業の課題を、業務ノウハウと実装技術で解く

社会インフラ・産業、そして将来に向けた新たな課題に価値を提供します



社会インフラ



産業



新たな社会課題

提供手法

SI・エンハンス
これまでの強み

＋

コンサルティング
課題の構想から

＋

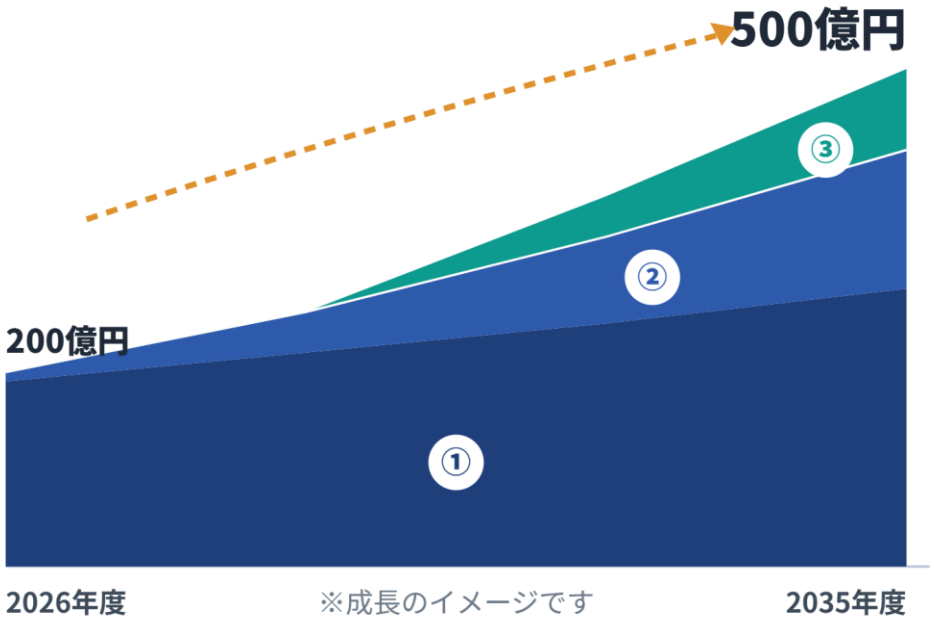
ソリューション提供
解決するサービスを開発

＋

新たな提供手法

成長シナリオ：強みを土台に、成長領域と連携・協業で500億円を目指します

**多種多様な業種・業態における顧客基盤と、ミッションクリティカルなシステムを支えてきた技術力を土台に、
新たな成長領域へ投資し、成長を加速していきます**



③ 連携・協業で、成長を加速する

ソリューション提携や協業などにより、新たな技術・事業を迎え入れ、成長を実現します

② 成長領域で伸ばす

次の3つの取り組みで、成長を果たします

成長市場	AI　社会インフラ
両輪で提供	ビジネスとテクノロジーを両輪に、サービスを提供します
先行投資	成長投資を先行して実施します

① 既存事業を、市場とともに伸ばす

培ってきた顧客基盤・業務知識・お客さまとの信頼関係を生かし、市場の成長とともに着実に伸ばします

CUBE SYSTEM

本資料に記載されている将来の見通しや目標は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断したものであり、経済環境や事業環境の変化など様々な要因により、実際の業績等は異なる可能性があります。